



平成27年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年10月31日

上場会社名 ラサ商事株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 3023 URL http://www.rasaco.co.jp/  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 井村 周一  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営企画室長 兼企業不動産営業室長 (氏名) 大岡 隆 (TEL) 03(3668)8231  
 四半期報告書提出予定日 平成26年11月14日 配当支払開始予定日 平成26年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (法人向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年3月期第2四半期の連結業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	12,193	3.8	310	99.7	405	109.4	229	274.5
26年3月期第2四半期	11,751	△20.4	155	△59.7	193	△50.6	61	△68.2

(注) 包括利益 27年3月期第2四半期 279百万円( 84.4%) 26年3月期第2四半期 151百万円(△11.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	20.03	—
26年3月期第2四半期	5.40	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	23,197	10,831	46.7
26年3月期	23,787	10,638	44.7

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 10,831百万円 26年3月期 10,638百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年3月期	—	7.50	—	7.50	15.00
27年3月期	—	7.50	—	—	—
27年3月期(予想)	—	—	—	7.50	15.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年3月期の連結業績予想(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	27,000	5.3	1,100	7.3	1,230	7.0	680	△22.4	59.35

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

業績予想の修正については、平成26年10月27日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料3ページ「(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

27年3月期2Q	12,400,000株	26年3月期	12,400,000株
27年3月期2Q	942,906株	26年3月期	942,906株
27年3月期2Q	11,457,094株	26年3月期2Q	11,346,414株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料の3ページ「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	10
(重要な後発事象)	11
4. 参考情報	12

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、公共投資などは堅調に推移し、景気は緩やかな回復基調が続いているものの、企業収益や設備投資に足踏みが見られるなど、景気の一部に弱さが見られる状況となりました。

このような経済環境のもとで当社グループは、営業活動の積極的な展開と経営効率の向上を図るように努めました結果、売上高は一部に前倒しなどがあったことから121億93百万円となり、前年同四半期と比べ4億42百万円(3.8%)の増収となりました。

営業利益は販売費及び一般管理費の若干の増加はあったものの、売上総利益の増加により3億10百万円となり、前年同四半期と比べ1億54百万円(99.7%)の増益となりました。

経常利益は株式売却によるみなし配当などから営業外収益が増加したことにより4億5百万円となり、前年同四半期と比べ2億12百万円(109.4%)の増益となりました。

四半期純利益は2億29百万円となり、前年同四半期と比べ1億68百万円(274.5%)の増益となりました。

セグメント別の状況は次のとおりです。

資源・金属素材関連では、業界に若干の明るさが見えてきたことや資源の価格面での値ごろ感などにより、関連部門の売上高は48億22百万円となり、前年同四半期と比べ6億80百万円(16.4%)の増収となりました。営業利益は1億19百万円となり、前年同四半期と比べ1億円(509.5%)の増益となりました。

産機・建機関連では、民間企業向け各種ポンプ類の販売はほぼ横ばいにあったものの、建機関連が全般的に低調に推移したことにより、関連部門の売上高は28億63百万円となり、前年同四半期と比べ2億55百万円(△8.2%)の減収となりました。営業利益は4億20百万円となり、前年同四半期と比べ30百万円(△6.7%)の減益となりました。

環境設備関連では、環境および水砕のポンプ類の販売が好調に推移したことにより、関連部門の売上高は8億8百万円となり、前年同四半期と比べ3億円(59.1%)の増収となりました。営業利益は94百万円となり、前年同四半期と比べ49百万円(110.7%)の増益となりました。

化成品関連では、自動車向けなどの商品が安定的に推移したものの、取引効率の見直しなどにより、関連部門の売上高は36億12百万円となり、前年同四半期と比べ2億91百万円(△7.5%)の減収となりました。営業利益は49百万円となり、前年同四半期と比べ17百万円(55.9%)の増益となりました。

不動産賃貸関連では、空室状況などの改善を図り効率化を進めたことにより、関連部門の売上高は87百万円となり、前年同四半期と比べ8百万円(10.5%)の増収となりました。営業利益は賃貸率の上昇に伴う原価の増加により34百万円となり、前年同四半期と比べ1百万円(△3.5%)の減益となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は231億97百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億90百万円の減少となりました。

#### (資産)

流動資産は143億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億15百万円の減少となりました。これは主に、商品及び製品で4億18百万円の増加等がありましたが、受取手形及び売掛金で10億20百万円の減少等によるものです。

固定資産は88億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ74百万円の減少となりました。

これは主に、有形固定資産の売却および減価償却などによる54百万円の減少等によるものです。

#### (負債)

流動負債は87億47百万円となり、前連結会計年度末に比べ6億96百万円の減少となりました。

これは主に、短期借入金で3億50百万円の増加等がありましたが、支払手形及び買掛金で7億39百万円、未払法人税等で1億98百万円の減少等によるものです。

固定負債は36億17百万円となり、前連結会計年度末に比べ86百万円の減少となりました。

これは主に、社債及び長期借入金で58百万円(純額)の減少等によるものです。

#### (純資産)

純資産は108億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億92百万円の増加となりました。

これは主に、利益剰余金1億43百万円の増加等によるものです。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物(以下、(資金)という。)の残高は、19億65百万円となり、前年同四半期に比べ13百万円減少しました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により発生した資金の減少は2億45百万円となりました。(前年同四半期は14億50百万円の増加)これは主に、売上債権の減少による10億20百万円、税金等調整前四半期純利益3億95百万円の資金の増加等がありました。仕入債務の減少7億39百万円、たな卸資産の増加4億1百万円、法人税等の支払額3億53百万円の資金の減少等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により発生した資金の増加は68百万円となりました。(前年同四半期は1億18百万円の減少)これは主に、投資有価証券の売却による66百万円の資金の増加等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により発生した資金の増加は2億11百万円となりました。(前年同四半期は14億75百万円の減少)これは主に、社債の償還4億円の資金の減少等がありましたが、短期借入金及び長期借入金の増加6億97百万(純額)の資金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、一部に弱さが残るものの、各種政策の効果などから、景気は緩やかに回復していくことが期待される状況となるなかで、当社の資源・金属素材関連で扱う各種商品は国際的市況の変動により業績に影響を及ぼす可能性があります。また、産機・建機関連及び化成品関連で取扱う商品は、国内製造業を主体としたものであり、国内外の経済動向、設備投資動向の変化により、業績に影響を及ぼす可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,929	1,965
受取手形及び売掛金	8,701	7,680
商品及び製品	4,040	4,458
原材料及び貯蔵品	25	9
繰延税金資産	118	116
その他	69	138
貸倒引当金	△2	△2
流動資産合計	14,882	14,366
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,108	3,103
減価償却累計額	△1,678	△1,709
建物及び構築物（純額）	1,430	1,393
機械装置及び運搬具	243	244
減価償却累計額	△197	△202
機械装置及び運搬具（純額）	46	42
土地	4,667	4,652
その他	1,498	1,500
減価償却累計額	△1,463	△1,465
その他（純額）	34	34
有形固定資産合計	6,178	6,123
無形固定資産		
のれん	77	64
その他	121	113
無形固定資産合計	198	178
投資その他の資産		
投資有価証券	1,647	1,666
繰延税金資産	61	37
保険積立金	671	677
その他	162	160
貸倒引当金	△14	△13
投資その他の資産合計	2,528	2,529
固定資産合計	8,905	8,831
資産合計	23,787	23,197

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (平成26年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	4,753	4,013
短期借入金	2,600	2,950
1年内返済予定の長期借入金	477	587
1年内償還予定の社債	737	634
未払法人税等	351	152
事業整理損失引当金	—	15
賞与引当金	182	190
その他	343	196
流動負債合計	9,444	8,740
固定負債		
社債	1,297	1,000
長期借入金	1,408	1,647
繰延税金負債	444	447
退職給付に係る負債	379	351
その他	174	178
固定負債合計	3,704	3,625
負債合計	13,149	12,365
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,854	1,854
資本剰余金	1,642	1,642
利益剰余金	7,296	7,439
自己株式	△290	△290
株主資本合計	10,501	10,645
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137	184
繰延ヘッジ損益	△0	1
その他の包括利益累計額合計	136	186
純資産合計	10,638	10,831
負債純資産合計	23,787	23,197

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
売上高	11,751	12,193
売上原価	10,027	10,305
売上総利益	1,723	1,888
販売費及び一般管理費	1,568	1,578
営業利益	155	310
営業外収益		
受取利息	2	0
受取配当金	18	67
受取家賃	18	19
保険返戻金	29	10
その他	8	27
営業外収益合計	77	125
営業外費用		
支払利息	17	16
社債利息	15	9
持分法による投資損失	1	—
その他	4	3
営業外費用合計	39	29
経常利益	193	405
特別利益		
固定資産売却益	1	3
投資有価証券売却益	—	25
特別利益合計	1	29
特別損失		
固定資産売却損	2	—
減損損失	64	—
投資有価証券売却損	—	22
事業整理損失引当金繰入額	—	15
その他	2	1
特別損失合計	69	39
税金等調整前四半期純利益	125	395
法人税等	58	166
少数株主損益調整前四半期純利益	67	229
少数株主利益	5	—
四半期純利益	61	229



四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	67	229
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	60	47
繰延ヘッジ損益	24	2
持分法適用会社に対する持分相当額	△0	△0
その他の包括利益合計	84	49
四半期包括利益	151	279
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	142	279
少数株主に係る四半期包括利益	8	—

## （3）四半期連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	125	395
減価償却費	76	69
減損損失	64	—
のれん償却額	12	12
貸倒引当金の増減額（△は減少）	0	△0
退職給付引当金の増減額（△は減少）	△31	△35
賞与引当金の増減額（△は減少）	△15	8
受取利息及び受取配当金	△21	△67
支払利息及び社債利息	32	26
持分法による投資損益（△は益）	1	△13
固定資産除売却損益（△は益）	1	△2
売上債権の増減額（△は増加）	1,723	1,020
たな卸資産の増減額（△は増加）	958	△401
未収入金の増減額（△は増加）	130	△32
仕入債務の増減額（△は減少）	△1,274	△739
未払金の増減額（△は減少）	△25	△66
預り金の増減額（△は減少）	△14	0
未収消費税等の増減額（△は増加）	71	△27
未払消費税等の増減額（△は減少）	—	△73
その他	28	△11
小計	1,846	61
利息及び配当金の受取額	27	74
利息の支払額	△31	△27
法人税等の支払額	△391	△353
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,450	△245
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△25	△10
有形固定資産の売却による収入	39	24
無形固定資産の取得による支出	△22	△12
投資有価証券の取得による支出	△3	△1
投資有価証券の売却による収入	—	66
貸付けによる支出	△3	—
保険積立金の積立による支出	△97	△47
保険積立金の払戻による収入	—	51
その他	△6	△2
投資活動によるキャッシュ・フロー	△118	68

（単位：百万円）

	前第2四半期連結累計期間 （自平成25年4月1日 至平成25年9月30日）	当第2四半期連結累計期間 （自平成26年4月1日 至平成26年9月30日）
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額（△は減少）	△790	350
長期借入れによる収入	—	600
長期借入金の返済による支出	△179	△252
社債の償還による支出	△420	△400
配当金の支払額	△85	△86
少数株主への配当金の支払額	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,475	211
現金及び現金同等物に係る換算差額	0	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△143	35
現金及び現金同等物の期首残高	2,122	1,929
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,978	1,965

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

前第2四半期連結累計期間（自平成25年4月1日至平成25年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	不動産賃貸 関連	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	4,141	3,119	508	3,903	78	11,751	11,751
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	4,141	3,119	508	3,903	78	11,751	11,751
セグメント利益	19	450	45	32	35	582	582

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容  
（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	582
全社費用(注)	△427
四半期連結損益計算書の営業利益	155

（注）全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

（固定資産に係る重要な減損損失）

「産機・建機関連」セグメントにおいて、減損損失を計上しております。

なお、当該減損損失の計上額は、当第2四半期連結累計期間においては64百万円であります。

当第2四半期連結累計期間（自平成26年4月1日至平成26年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						合計
	資源・金属 素材関連	産機・建機 関連	環境設備 関連	化成品 関連	不動産賃貸 関連	合計	
売上高							
外部顧客への売上高	4,822	2,863	808	3,612	87	12,193	12,193
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	2	2	2
計	4,822	2,863	808	3,612	90	12,196	12,196
セグメント利益	119	420	94	49	34	719	719

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：百万円）

利益	金額
報告セグメント計	719
全社費用(注)	409
四半期連結損益計算書の営業利益	310

（注）全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
記載事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

4. 参考情報

個別業績の概要

(百万円未満切捨て)

平成27年3月期第2四半期の個別業績(平成26年4月1日～平成26年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年3月期第2四半期	8,528	9.3	239	142.4	279	79.0	175	210.7
26年3月期第2四半期	7,799	△21.9	98	△69.4	156	△54.3	56	△68.0

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年3月期第2四半期	15.22	—
26年3月期第2四半期	4.95	—

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年3月期第2四半期	18,490	9,951	53.8
26年3月期	19,114	9,817	51.4

(参考) 自己資本 27年3月期第2四半期 9,951百万円 26年3月期 9,817百万円